

## 和白青松園

### 苦情解決処理委員会について

#### ○30. 7. 12 法人本部にて第三者委員会

- ・友人宅より ○小学生女兒。学校での授業でハサミを使用中に当園女兒が不安定な座り方をしバランスを崩した際に友人の左手甲にハサミが接触。3ミリ程度の切り傷が出来ており保護者へ電話謝罪している。その際に日頃のやり取りの中でも本児にちょっかいを掛けられている事もあり、きちんと謝罪してほしい旨を話されたため、担当保育士と本児・主任指導員で友人宅へ謝罪に赴く。直接お会いし話す際に本児にも優しく声をかけて頂き、今後も仲良くしてほしいと話される。
  
- ・友人宅より ○高校生女兒。特別支援学校に通学中で、学校の男児友人とのスマートフォンアプリでのやり取りの中で、性交渉を伺わせる内容があると友人母から学校へ苦情が入る。不適切な内容も多くみられるため、事が大きくなる前に対処したいとの事。当園としてもそうしたやり取りは本意でない旨をお伝えし、施設内でも性教育やネット犯罪についての指導など、再発防止も含めた本児の支援に勤める旨をお伝えした。